

会 議 録

会議名 (協議会等名)		令和 3 年度第 3 回上鶴間公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		上鶴間公民館 電話 0 4 2 - 7 4 9 - 6 6 1 1 (直通)		
開催日時		令和 4 年 3 月 1 8 日 (金) 午後 7 時～8 時 2 0 分		
開催場所		上鶴間公民館 1 階 大会議室		
出席者	委員	1 8 人 (別紙のとおり)		
	その他	0 人		
	事務局	4 人 (館長代理及び職員)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部 不可の場合は、 その理由				
会議次第		1 あいさつ 2 議 題 (1) 令和 3 年度事業結果及び今後の予定について (2) 公民館振興計画の見直しについて (3) 令和 4 年度事業計画 (案) 及び予算 (案) について 3 報 告 (1) 青少年指導委員候補者の選出結果について (2) 人事異動について 4 その他 5 閉 会		

協 議 の 要 旨

(○は委員の発言、■は議長の発言、□は会長の発言、●は事務局の発言)

1 あいさつ

会長（公民館長）より挨拶

2 議 題

(1) 令和3年度事業結果及び今後の予定について

各専門部・委員会の部長・委員長及び事務局より、本年度事業の実施結果と今後の予定について説明を行い、承認された。

○子どもまつりについてお礼と感謝を述べさせていただきたい。いつもの子どもまつりではないので、それはそれで寂しいことではあるが、子どもたちは今回の新しい企画に取り組み、前例のない中、自分たちで色々考え、大人の方との共同で、アドバイスをいただいたり、作業をするなど、いつもならできない体験をさせていただいた。考える力や大人の方と話をする力を学び、地域の方と色々話す機会を与えていただき、感謝している。コロナ禍でなければ、こういう形で行うことはなかったと思う。コロナ禍で悪いこともあったが、こういう良いことも発見できたので、今後も続けていければと思っている。

■資料見出しの「3大まつり」について、先ほど部長・会長から報告いただいたが、前回会議では見出しが「その他」となっていた。「3大まつり」はどれをいうのか。

●上鶴間公民館の3大まつりとは、「公民館まつり」「地区体育祭」「子どもまつり」のことである。今年度については、延期により令和2年度内に実施できなかった第34回公民館まつりを、年度をまたいで今年度の4月に開催した。それ以降に開催した地区体育祭・子どもまつり・公民館まつりについては今年度分の事業である。

■利用団体懇談会だより「はなみずき」は、どのように作られているのか、利用団体の方々はどのような協力をしているのか、お伺いしたい。

○懇談会役員の広報担当が中心となって取材・編集を行っており、大変すばらしい紙面になっている。出来るだけサークルの紹介を行っていきたくて考えており、来年度はブラッシュアップしていきたい。館内で配布しているものは白黒なので、一般の方に公民館ホームページを活用していただき、「はなみずき」のカラー版をご覧いただきたい。

■「はなみずき」によると、利用団体に公民館の花植えや剪定などのお手伝いをしていただいているとのことだが、このような公民館に対する利用団体の

あり方は一般的なのか、他の公民館ではどうしているのか、伺いたい。

○利用団体は公民館活動の主体となっているので、来年度は、もっと地域密着型の今までとは違った懇談会を展開していきたいと考えている。

□当館の利用団体は大変よく活動している。懇談会等を解散した公民館がある中、花植えの実施や、「はなみずき」発行を通じて当館について発信していただいている。これらが利用者の方々により行われており誇りに思う。広報担当の方には遠いところ当館に通い、「はなみずき」を作っていただいている。懇談会の会長さんはじめ皆さんに協力いただいていることに感謝申し上げます。

●「はなみずき」は懇談会役員が分担して取材し記事を書き、広報担当が編集を行っている。コンクール優勝など実績のあるサークルをピックアップして紹介するなど、利用団体によく読んでいただけるような紙面づくりをしたい。

■当館では Zoom(ズーム)が事業に有効に使われており、小中学校では学級閉鎖のときにインターネットで授業が行われている。地域・学校では有効にオンラインが活用されているが、小中学校の状況について伺いたい。

○市から児童・生徒、一人に1台、クロームブック(学習用タブレット)が貸し出されており、グーグルの Meet(ミーティング)という機能を使用し、学級閉鎖の時に学校と家庭とをつなぎ、朝8時30分からの朝の会を行う。授業では、学年・クラス・教科ごとにグーグルの Classroom(クラスルーム)を使い、担当教師がそこに宿題や課題を転送、児童生徒はそれを見て勉強することができる。学校内は Wi-Fi(ワイファイ)が繋がっている状態なので、教室で授業中にインターネットで調べたり、発表したり、オンラインをフルに活用している状況である。

○Meet(ミーティング)については、特にコロナ禍の時期に実際に使用してみて、大変有効であると感じている。オンライン授業を受けた子どもに聴いたところ、自宅では一人なので大変新鮮だったとの感想だった。普段の授業とどう違うか聴いたところ、オンライン授業が久しぶりだったので大変楽しかったとのことだった。オンライン授業と対面授業、それぞれに良さがあると思うが、オンライン授業に可能性を感じた。

■家庭教育講座「キッズ愛 LOVE プロジェクト」では Zoom(ズーム)を使用したことが、そのことを先日の公民館のつどいで職員2名が発表した。その時のことを話していただきたい。

●今年度のキッズ愛 LOVE プロジェクトは毎月1回の実施を計画していたが、昨年度は新型コロナの感染状況により開催できなかったことがあり、自宅で母子が取り残されてしまうことが気になりとなっていた。そこで、公民館で

実施できない場合の繋がる手段として Zoom(ズーム)を使用し、開催することにした。その結果、全11回をやり遂げることができた。

(2) 公民館振興計画の見直しについて

事務局より、見直し案2ページ下段の表・グラフの数値の訂正を説明し、質疑等特になく承認された。

(3) 令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について

事務局より、事業計画(案)・予算(案)について説明し、承認された。

3 報告

(1) 青少年指導委員候補者の選出結果について

事務局より報告を行い、質疑等特になし。

(2) 人事異動について

会長より令和4年4月1日付け異動について紹介、職員本人より挨拶

4 その他

特になし

5 閉会

副議長より閉会の挨拶

以上

上鶴間公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	稲毛 易子	公民館長	会 長	出席
2	横山 恵史	谷口中学校長		出席
3	畠山 智也	鹿島台小学校教務主任		出席
4	渋谷 静	谷口自治会長	副議長	出席
5	浅岡 信夫	中和田自治会長		出席
6	若林 輝雄	南新町自治会長		出席
7	阿部 吉男	大野南地区老人クラブ連合会		欠席
8	宮内 裕之	鶴園中和田こどもセンター館長		出席
9	和田 晃典	谷口中学校PTA会長		欠席
10	尾崎 光代	鶴園小学校PTA会長		出席
11	尾上 正幸	利用団体懇談会会長 (ミラクルソルトクラブ)	会 計	出席
12	上石 民雄	学識経験者	議 長	出席
13	小原 義江	公募委員		出席
14	山迫 毅	上鶴間公民館アドバイザー 大野南地区民生委員児童委員協議会		出席
15	小山 透	体育部長		出席
16	浅利 清	文化部長		出席
17	丸山 智恵	青少年部長		出席
18	和田 宏	館報編集委員会委員長		出席
19	島田 茂	ホームページ作成委員会委員長		出席
20	松崎 雄一	健康づくり普及員協議会代表	監 査	出席
21	小原 昌代	谷口保育園長		欠席